

【資料 1 - 2】

平成 25 年度全国学力・学習状況調査「笠間市の現状と課題」

【小学校・算数】

○・・・身に付いている内容 ●・・・課題と考えられる内容

領域	現状と課題	設問番号	市正答率 (%)	全国正答率 (%)	全国との差
数と計算	○ ( ) を用いた計算や分数の加法等, 基礎的な計算の仕方をよく理解している。 ● 一万の位までの概数にする際, 一つ下の位の数を四捨五入にすることの理解が不十分である。	A 1 (5)	95.5	94.4	+1.1
		A 1 (6)	90.6	88.9	+1.7
		A 2	48.8	60.2	-11.4
量と測定	● 単位量当たりの大きさを求める際, もとになっているものが何かよく分からない。 ○ 台形の面積の求め方を理解している。 ● 表から必要な数値と言葉を選んで, 2つの数量の関係が比例の関係ではないことを記述する力が不十分である。	A 4	51.3	50.0	+1.3
		A 5 (3)	79.6	73.3	+6.3
		B 2 (3)	33.1	35.2	-2.1
図形	● 合同な三角形をかくために必要な条件の理解が不十分である。 ○ 円柱について, 見取図の高さと展開図の側面の辺の長さとは対応していることを理解している。	A 6	58.5	60.7	-2.2
		A 7 (1)	88.8	90.6	-1.8
数量関係	○ 割合が 100% を超えるとき, 基準量と比較量の大きさの関係について理解して。 ● 帯グラフから割合と基準量の変化を読み取り, 比較量の大小を判断し, その理由を言葉, 数, 式で表現する力が不十分である。	A 8 (2)	77.7	76.9	+0.8
		B 5 (2)	43.3	44.4	-1.1

【中学校・数学】

○・・・身に付いている内容 ●・・・課題と考えられる内容

領域	現状と課題	設問番号	市正答率 (%)	全国正答率 (%)	全国との差
数と計算	○ 数量の関係を捉え, 連立二元一次方程式をつくることができている。 ● 数量の関係や法則などを文字式で表すことが不十分である。 ● 事象と式の対応を的確に捉え, ことがらが成り立つ理由を説明することが不十分である。	A 3 (3)	75.9	82.7	-6.8
		A 2 (3)	22.5	32.3	-9.8
		B 6 (3)	19.5	24.1	-4.6
図形	○ 与えられた図形の拡大図をかくことができている。 ○ 見取図, 投影図から空間図形を読み取ることができている。	A 4 (1)	89.0	88.4	+0.6
		A 5 (2)	85.0	85.0	0
関数	○ 一次関数の式について $x$ の値に対応する $y$ の値を求めることができている。 ● 関数の意味の理解が不十分である。 ● 事象を数学的に解釈し, 問題解決の方法を数学的に説明することが不十分である。	A 11 (1)	79.1	81.9	-2.8
		A 9	15.3	13.8	+1.5
		B 3 (2)	34.3	31.7	+2.6
資料の活用	● ヒストグラムから相対度数を求めることが不十分である。 ● 事象を数学的に解釈することが不十分である。	A 14 (2)	22.5	22.8	-0.3
		B 5 (3)	28.4	32.7	-4.3